

弥生小だより

令和7年12月15日発行

No. 8

文責 井上

毎年、我が家の大掃除では換気扇担当です。



今年を表す漢字

12月12日（漢字の日）、日本漢字能力検定協会が今年の世相を1字で表す「今年の漢字」を発表しました。投票による結果、「熊」に決まりました。このニュースが流れると「今年も終わるなあ」と感慨にふけるとともに、明るい話題が多くなることを願ってやみません。

今年も12月最後の「深いイイ話」は、自分にとって今年を表す漢字1文字は何かを書いてもらいました。（選ぶことが難しい場合は、今年がんばったことなどを書いてもらいました）各クラスから素晴らしい作文が集まりましたので紹介します。

「近」

ぼくにとっての今年の漢字は「近」です。その理由は、今年たくさんの友だちができて、その人との「きょうり」をちぢめることができたからです。2つ目の理由は、きょうりをちぢめてたくさんの新しい友だちと一緒に勉強できたからです。来年は、新しく習う理科やいろいろな新しい勉強を先生に教えてもらいたいです。そして1、2年生のお手本になるように3学期も勉強をがんばりたいです。

「幸」

わたしのにとっての今年の漢字は「幸」です。そのわけは、幸せというものは、人のいいところを見つかり人にいいことをしたら気持ちが良いし、そのいいことがいつか自分に返って来るんじゃないかと思いました。でもその幸せが返ってくることだけで親切にしたりするのは、ちがうなと思いました。それで私は、こうやったらあの子は喜んでくれるなと思いました。だから、これからは、幸せが返ってくるからしようとかじゃなくて、あの子が幸せになるから親切にしようと思いました。

「立」

私にとっての今年の漢字は「立」です。なぜなら、1学期より2学期のほうが立って発表する回数が増えたと思うからです。1学期までは分かってはいるけど、間違えたら恥ずかしいし、みんなと違う答えだったらいやだから立って発表するのをひかえていました。でも2学期になって、最後の小学校生活は後悔したくないし、がんばって発表してみようと決めて、いろんなところで発表することができました。3学期はあっという間に終わってしまうし、違う中学校に行ってしまう人もいるから最後はもっと協力していろいろな思い出をつくれたらいいなと思います。

「変」

僕の1年は「変」で表されると思います。なぜなら、小学校の最高学年として様々なことが変わったからです。実際に勉強ではONKSを初めて知り、それを使って自分が分からぬことを調べ理解しました。更に、生活の中では、弥生タイムや運動会、縦割り班そうじなどで全校を引っ張っていくことも増えました。そこから僕は、大勢の人を引っ張っていけるように成長しました。このように今年の漢字は「変」で理想の大人へと一步近づけたと思いました。

豊かな振り返りができるて感心しています。このような振り返りを大切にして、新たな目標に向かって努力できることを願っています。

3年生紙漉き体験、みんな上手でした！



前向きに学んだこの1年

弥生小の今年を振り返るキーワードの一つとして、「前向きに学ぶ姿」をあげたいと思います。

裏面あります



日頃の授業は勿論のことですが、外部の方を講師とした出前授業や校外学習などでも子どもたちは、説明をよく聞き、たくさんメモを取ります。質問できる子も増えています。先日は5年生が三菱自動車工場の見学に行きましたが、子どもたちのメモする勢いが凄まじかったそうです。

弥生小学校では、「けでぶれ学習」を軸としながら、子どもたちに学びのコントローラーを委ねる授業を増やしています。このことにより、受け身ではなく自分から考えて行動する姿が増えていると感じています。このことは、授業の様子を見られた他校の先生方や、教育委員会の方々、学校運営協議会の委員の皆様、学習ボランティアの皆様からも「子どもたちが、前向きに学んでいる」、「子どもたちだけでなく、先生方も活き活きと授業している」というような感想をいただいているところです。

ある6年生の今年の漢字を読むと、そのことがよく分かります。

「学」

私の今年の漢字1文字は「学」です。その理由は、5年生までの時と今では学び方が変わったからです。5年生まではほとんど一斉授業で、分からぬところがあってもとばして、授業についていくことだけに集中して、分からぬことがそのままでした。

でも6年生になると、自由に進められる授業が増えて、分からぬところをくわしく調べたり、授業内に聞けるから分からぬことを放置しないというようになりました。自分で考え、自分で学びを進めるようになり、今までより力がついた1年だったと思います。

「分からぬことが、分からぬと言える環境」を創ることは、容易ではありません。子どもたちは、学年が上がるにつれて間違いを恐れる傾向にあります。「間違えてもいいんだよ」と言われても、勇気が出ないこともあります。しかし、授業のスタイルが変わることでその不安が少しでも小さくなれば、もっと学ぶことが好きになるのではないかと、職員一同日々努力を重ねているところです。学校評価アンケートでも、おおむね肯定的な評価をいただきました。ありがとうございます。それに甘んじることなく、これからも研鑽を重ねて参ります。



ステキなそうじ(縦割り班そうじ)

11月から毎週火曜日を縦割り班で掃除を始めました。弥生小の規模で、このような掃除が成り立つだろうか・・・と不安でしたが、普段の掃除より静かで、ステキな場面がたくさん見られます。左の写真のように5年生、6年生がリーダーとなり集団を引っ張る役割をしています。下学年の子どもたちは優しいお兄さん、お姉さんを見習って掃除します。ずっと見ていたい場面があふれています！

弥生小ふれあい祭りはお世話になりました

11月29日に行われたふれあい祭りは、今年も大盛会でした。かっこいいバンド演奏から始まり、たくさんお店が並び、まさにお祭りでした。子どもたちにとって、学校で食べるホルモンうどんやお菓子は格別だったことでしょう。ご準備いただいた、学年文化部の皆様をはじめ、役員の皆様、ご出店いただいた皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



◆1月の主な行事予定や授業短縮等の情報は、弥生小学校HPをご確認ください。

【弥生小HPは右QRコードから】

少し早いですが、本年も大変お世話になりました。保護者の皆様、地域の皆様に支えていただいていること本当に心強く、ありがたい1年でした。来年もよろしくお願ひいたします。

